

2022年度 東海支部研究集会シンポジウム

【テーマ】

「知的生産性向上と健康増進に配慮したオフィス設計に関する現状と今後について」

【趣 旨】 2001年以降、建築物や都市などに係る環境品質評価が着実に実施されているが、それらに加えて、作業従事者の知的生産性の向上や健康増進を目的としたオフィス環境設計が注目されている。さらに、COVID-19の感染拡大により、テレワークや座席を固定しないフリーアドレスを導入する企業が増えつつあり、今後のオフィスデザインは大きく変化すると予想される。そこで、オフィスのウェルネス（健康かつ快適で良好な人の状態）とバイオフィリア（人の自然への先天的な愛）に配慮した設計・導入事例、それらによる心理・生理研究を紹介いただき、幅広い意見交換と今後の課題などについて討論する。

主 催：東海支部環境工学委員会

日 時：2023年2月21日（火） 14:30～16:45

会 場：名古屋市立大学北千種キャンパス 大講義室（図書館2F）

（名古屋市千種区北千種2丁目1番10号）

アクセス方法：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/access/kitachikusa/>

進 行：岡田恭明（名城大）、袁 継輝（豊橋技科大）、石川あゆみ（岐阜高専）

プログラム：

支部長挨拶	14:30 -
趣旨説明	
オフィスのウェルネス化による企業価値向上	
林 立也（千葉大学）	14:35 - 15:05
新築自社ビルにおける ZEB とウェルネスの両立の取組 ～CASBEE-ウェルネスオフィス認証取得の事例紹介～	
塩見真衣（ダイダン）	15:05 - 15:35
Well-being を目指した Genki 空間研究の取り組み	
池内暁紀（トヨタ自動車）	15:35 - 16:05
室内緑化によるグリーンアメニティ効果と健康経営	
大林修一、松本 博（プラネット）	16:05 - 16:35
総括・討論	16:35 -